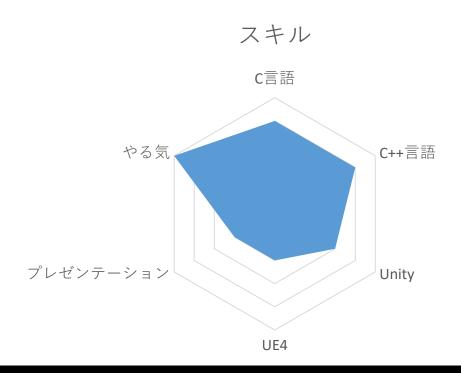
発用がなの 奇妙なポートフォリオ

写真



本体名-西潟 栞那汰 (ニシガタ カナタ)

生年月日-2001年1月6日生まれ 血液型-O型

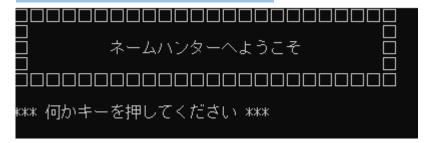
自己PR-C++言語を主としたプログラマーです。 UnityやUnrealEngine4を使った開発もできますが、 言語ベースの開発を得意とします。 Azureを使ったオンライン開発もできます。

もくじ

コンソールアプ	゚リケーション	(3P~4P)
	・ネームハンター ・クイズゲーム ・オンラインbot	3P 4P 5P
ウィンドウズア	プリケーション	(6P)
	・電卓	6P
ゲーム制作		(7P~20P)
お勧め!!!	・エンドレスゲーム ・アイワナ ・大迷宮 ・いらすとやうぉーず ・Hit&Blow ・4Keys ・Keep Climbing	7P 9P 11P 13P 15P 17P 19P
イベント		(20P~21P)

最初のコンソールアプリケーション

ネームハンター



説明

入力された名前をint型の変数に 変えて、お互いに攻撃しあう コンソールゲーム

C言語を学習して 制作した最初の ゲーム!!!

感想

文字だけで伝えられるゲームを作るのは単純だったが、ゲーム性を取り入れようとするとまだまだ改良する点が出てきて奥が深いなと思った

クイズゲーム



説明 **3**択のクイズゲーム 数字を指定して回答する

テキストファイルの 入出力を学んだ!



Question.txt



result.txt

2019/05/29 10:48

TXT ファイル

2020/11/25 10:24

TXT ファイル

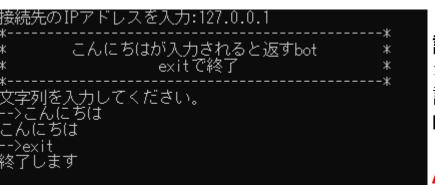


感想

行数を管理しながらのテキストファイル読み込 みが大変だと感じました。

しかし、理解してしまえばとても便利に使える のでファイルの入出力はこれからも多用してい こうと思いました。

オンライン開発



説明

オンライン上で特定の単 語を入力すると返答する botを作成

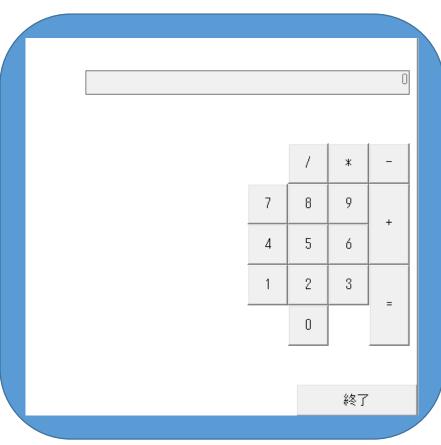
Azureを使用した初めての オンライン開発!!

感想

Botを制作するのには、サーバーとクライアントの両方を作らないといけないので、とても大変でした。数字は、エンディアン変換を利用しないと受け渡しても数値が変わってしまう点が苦労しました。

最初のアプリケーション

電卓



説明

数字、演算ボタンを 押して 押された演算で計算 する簡単な電卓

初めての アプリケーション 制作!!

感想

ボタンを使用した簡単な電卓だったが、変数が初期化されてしまうなど苦労した。 また、ユーザーが使いやすいような見た目に することも大事だなと思った。

Endless Game



タイトル名-『エンドレスゲーム』

制作学年-1年

使用言語-C言語

ジャンルーシューティング

制作人数-1人

制作期間-2ヶ月

DirectX2010使用

説明-初めてのDirectXを使用したゲーム制作。

画面上を縦横無尽に動く敵を倒し続けるゲーム。 敵は画面上に1対しかいない、倒すと新たな敵が 出現する。

3回ダメージを受けるまで倒し続けよう。



4種類の敵は、それぞれ攻撃の方向を変えています。 また、敵の出現を乱数で決めています。



感想

初めてのゲーム制作で敵の種類ごとに攻撃方向を 変えるのに苦労しました。

また、自機の体力の表示やスコアシステムを追加 できたらよかったと思いました。



タイトル名-『アイワナ』

制作学年-1年制作人数-1人

使用言語-C言語 制作期間-1ヶ月 ジャンルーアクション

DirectX2010使用

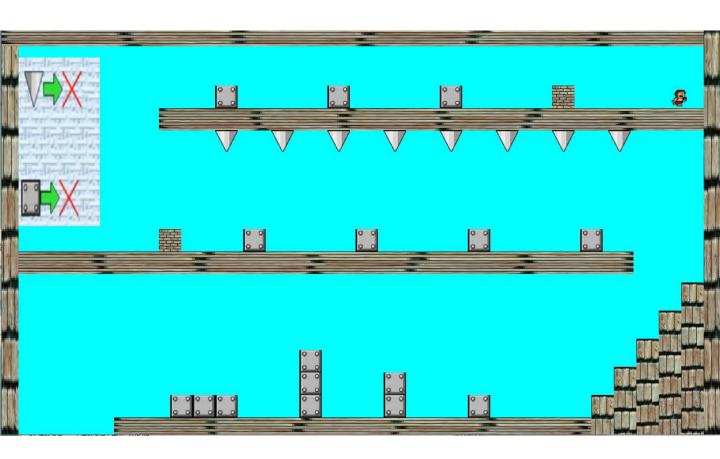
説明-I wanna be the Guyのオマージュ作品。

針やブロックに当たらないように進むアクション ゲーム。

2段ジャンプまでできる。



すぐにリトライができて何度もやり直せるゲーム性や、 ボス戦の演出等再現することに力を入れました。



感想

プレイヤーとブロックの当たり判定の難しさを身にしみて感じました。また、2段ジャンプを実装する際には、空中にいる判定をとることで無限ジャンプを防ぎました。



タイトル名-『大迷宮』

制作学年-1年

使用言語-C言語

ジャンルーパズル

制作人数-1人

制作期間-2ヶ月

DirectX2010使用

説明-初めての3D作品。

マップを見ながらゴールを目指す迷路ゲーム。 自分の位置が表示されていないので地形から 場所を把握し、ゴールまでたどり着かなければ ならない。

スタートとゴールだけを表示し、自分の位置を更 新しないことで難易度を上げています。



感想

迷路ゲームでマップを出してしまうと、簡単にクリアされてしまうと思ったため、自分の位置を表示しないことで難易度を調整しました。

さらに、リスタートをボタンに割り当てることで 迷ってもやり直せるようにしました。

3Dゲームの当たり判定がとても苦労しましたが、 完成してよかったと思います。







タイトル名-『いらすとやうぉーず』

制作学年-2年

使用言語—C++言語

ジャンルーシューティング

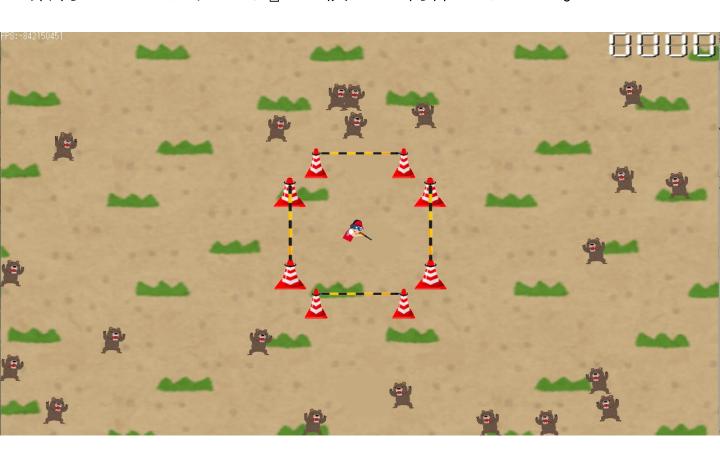
制作人数-1人

制作期間-1ヶ月

DirectX2010使用

説明-C++言語を使用して制作したシューティングゲーム。 防衛拠点に熊の大群が襲い掛かってくる フェンスで守られているがもろい為すぐ壊れる。 熊が自機に一度でもあたるとゲームオーバー 倒した数がスコアになるのでたくさん倒そう。

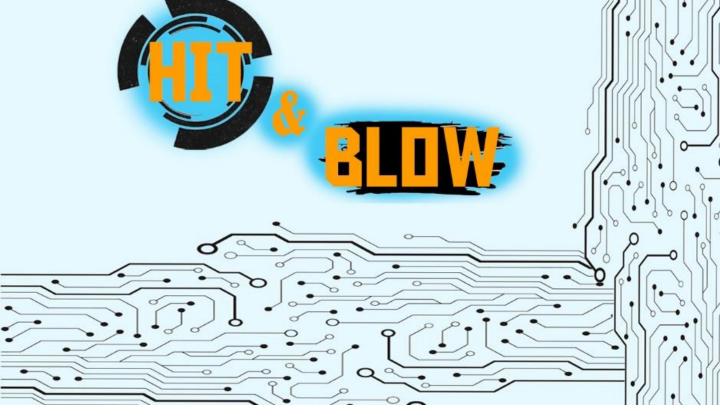
マウス操作で簡単に誰でもできるようなゲームを 目指して制作しました。また、タイトル名の通り 素材を『いらすとや』に絞って制作しました。



感想

1回当たりのプレイ時間が短いので何度も挑戦しやすく、スコアを倒した数にすることでわかりやすくしました。

インパクトや要素に欠けていると感じたのでもっと 工夫が必要だったかなと思います。



0123456789

タイトル名 『Hit&Blow』

制作学年-2年

使用言語-C++言語

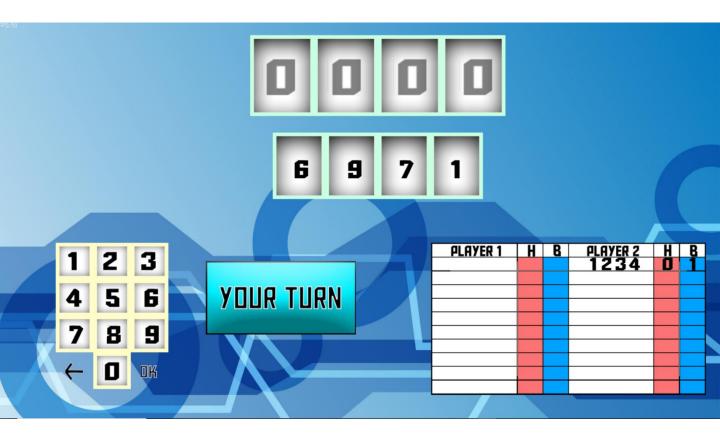
ジャンルー対戦推理ゲーム

制作人数-6人 制作期間-3ヶ月

DirectX2010使用

説明-Azureを使用した1対1での対戦型オンラインゲーム。 4桁の数字をそれぞれ決めて自分の答えとする。 相手の数字を当てたら勝ち。回答の際、その数字が 含まれていて位置も同じならば「Hit」、 含まれているが位置が違うなら「Blow」 と表示される。 そこから相手の数字を推理して先に当てたら勝ち。

Azureを利用し、ターン制にすることで、常に同期をしなくてもいいようにしました。また、見やすいインターフェイスを心掛けて制作しました。



感想

チームリーダーとして5人をまとめながら ゲーム制作をするのはとても大変でした。 誰かの進捗が遅れている等、スケジュールの 管理が特に大変でした。

コミュニケーションをチームメンバーととって取り組むことがいい経験になりました。



お勧め!!!

タイトル名一 [4Keys]

制作学年-2年 使用言語-C++言語

ジャンルーアクションSTG

制作人数-6人 制作期間-2ヶ月

DirectX2010使用

説明-C++言語を使用したチーム制作。

フィールドに沸くゾンビを倒し鍵を4つ手に入れ 脱出するゲーム。

ゾンビは種類があり、鍵持ちのゾンビを狙って 素早く脱出することが可能。

Rayを使用して、プレイヤーと壁の当たり判定や、 敵同士の接触判定を行っています。 また、射撃の当たり判定もRayを使用しています。



感想

メインプログラマーとして制作を行いました。 プレイヤーのカメラワークに力を入れています。 カメラの位置と注視点を球面座標でとるのがとても 大変でした。

初めて実装する要素が多く、時間もかかりました が、

やりたい要素を入れよい結果になったと思います。



タイトル名 - 『KEEP CLIMBING』

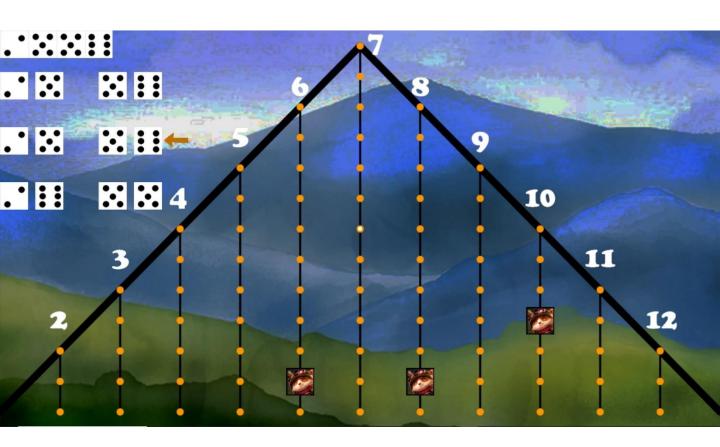
制作学年-2年 使用言語-C++言語

ジャンルーボードゲーム

制作人数-4人 制作期間-10時間 DirectX2010使用

説明-「ディスタンス、ボタンをあまり触らない」という 2つのテーマで制作したボードゲーム。 CAN'T STOPを参考にさいころを4つ使い、出た目の 2つづつの組み合わせから、山を登るゲーム。 どこか1か所を登頂するとゲームクリア。

プレイヤーの操作を減らすため選択肢を時間で変更し、エンターで確定するようにしました。



感想

初めてハッカソンに参加し、**10**時間という短い時間の中で制作しました。

なんとか時間内にゲームと呼べるとこまで仕上げれた のでよかったと思います。

しかし、バグや実装しきれなかったところが多かったので**10**時間という短さを実感しました。

情ビキャラバン2020

情ビキャラバンとは、

ゲーム系学科全体で行われる先輩後輩問わずの

ゲームの祭典である!!!

参戦したゲーム



予選落ち



予選勝ち残り 決勝初戦敗退





予選1位 決勝3位



チーム戦 リーグ優勝

聞いたことなかったゲームや やったことのないジャンルのゲーム を知れてとても勉強になった。 また、コミュニケーションの場とし ていい経験となった。



ハッカソン2020年秋

当日出されるお題から10時間でゲームを作るイベント

4人**1**組のチームで制作 していきます。 今回は先生二人のチーム 含めて**16**組でした。





今回は新型コロナウイルスの 影響で部屋を分けたり、 部屋を移動したりで時間ロス が少しありました。

発表会で参加者で投票 しました。 結果は3年生の先輩 チームの優勝でした。 短い時間でしたが、と てもいい経験となりま した。







191042 2001 0106

 定価
 0円

 本体
 0円



KANATA

KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA KANATA